

豊中市立文化芸術センター レジデントアーティスト育成事業  
「とよなか ARTS ワゴン」について

1. 事業目的

文化芸術センターでは、令和元年度（2019年度）より、レジデントアーティストとアートコーディネーターの育成を目的とした人材育成事業「とよなか ARTS ワゴン」をスタート。アートマネジメント講座や各種研修、市内各所へのアウトリーチ等への参加をとおして、豊中に根ざしたアーティストの育成を目的としています。

2. 事業内容

- ・市民との交流を深めながら豊中のアーティストとしてさまざまなイベントに出演
- ・アウトリーチの知識・経験を習得し、市内各地に音楽を届ける
- ・コンサートやワークショップの企画・制作を考え実演する
- ・地域社会とどう関わっていくか考える
- ・さまざまな事業への出演をとおして、これからの活動につなげていく

3. レジデントアーティスト第1期生（令和元年度から2年間）

【ピアノ 新崎洋実】

沖縄県宜野湾市出身。沖縄県立芸術大学音楽学部器楽専攻ピアノコース卒業。大学卒業後はパリ地方音楽院最高課程演奏家コースを一等賞で卒業。コンサートディプロマ・上級音楽研究資格を取得。これまで国内外のコンクールにて入賞。その後も「ピアノデュオ新崎姉妹」として活躍中。

【サクソ 上馬場啓介】

平成28年（2016年）大阪芸術大学芸術学部演奏学科卒業。学科長賞受賞。第25回日本クラシック音楽コンクール全国大会3位。同大会優秀賞受賞。その後もさまざまなコンクールで入賞。

【ピアノ 若井亜妃子】

京都市立芸術大学音楽部卒業。その後ドイツに渡り、ハンブルク音楽演劇メディア大学大学院修士課程終了。ドイツ国家演奏家資格を取得。第8回大阪国際音楽コンクール大学生部門2位等さまざまなコンクールで入賞。

4. 今後の予定

令和2年度から第2期生も活動を開始。